



# 神奈川県イグレンニュース

## <第185号>

発行：神奈川県異業種連携協議会（議長 金究武正）

発行責任者：専務理事 芝 忠 編集担当：愛賢司

〒231-0015 横浜市中区尾上町 5-80 神奈川県中小企業センタービル 7F

Tel./FAX 045-228-7331 <http://www.kanagawa-iguren.com>

## 2018年4月号

### イベントのお知らせ

## → 第74回 西湘サロン

日 時	5月8日（火）午後6時～8時（開場5時30分）
場 所	おだわら市民交流センターUMECO（JR小田原駅東口より徒歩約2分）
内 容	<p>話題提供：「世にも不思議な水物語り」          函嶺郷土史研究会 代表 勝俣 正次様</p> <p>明治29年、芦ノ湖の水をめぐる神奈川県と静岡県との間で住民争いが起き、裁判では神奈川県側が敗訴となり、これを機に芦ノ湖の水利権は静岡県の占有と見なされて現在に至るのですが、驚くことに裁判で静岡県側が提出した証拠資料の大部分は捏造された偽物だったのです。</p>
参加費	1,000円（当日）

※ イベントの詳細は最終ページをご覧ください。

## 皆さんの参加をお待ちしています。

### 今月のコンテンツ

- 第43回 海老名サロンの報告  
「町工場に出来る地域貢献～ダイバーシティ雇用と出張まち工場活動」  
（有）川田製作所副社長川田俊介氏の報告（前号の続き）..... 2ページ
  - 本の紹介「創業から廃業まで 中小企業のための経営法務Q&A」..... 4ページ
  - 閑中閑話..... 4ページ
  - 編集後記..... 5ページ
- 巻末 第74回西湘サロンのご案内

## → 第43回 海老名サロンの報告

### 「町工場に出来る地域貢献～ダイバーシティ雇用と出張まち工場活動」

(有)川田製作所副社長川田俊介氏の報告(前号の続き)

#### 1. 障がい者雇用を通して感じたこと気がついたこと

各個人の「苦手なこと」と「得意なこと」の両方に着目し理解することが大事。

苦手なこと	得意なこと
フォローする	活かす
分担する	褒める
協力する	伸ばす
バリアフリーの仕組みをつくる	育てる

具体的な例としては、「二～三枚コピーして」というような曖昧な数字は言わないで、何枚という明確な指示を出す。

また、不具合等の数字の表記が苦手な人には、項目別の一つずつ数を打ち込むような「道具」を提供する。(評判が良くて現場全員に支給)

#### 2. 外国人雇用を通して感じたこと気がついたこと

(1) 外国人の皆さんがもっているエネルギー(儲ける意欲)をわが社に活かす。

(2) 「価値判断の違い」「文化の違い」「言葉の違い」「個性の違い」等から起こる

反発、口論、失敗、ストレス等という当然起こりうることを焦らずに受け止めて続けていく。

#### 3. 町工場はもっと地域に貢献できる

(1) 2014年から地域とつながる町工場という問題意識で「出張まち工場」の活動をはじめ、2017年にはクラウドファンディングを活用して「出張カー」をつくり3Dプリンター等を活用してものづくりの普及と交流を進める。

因みに、2014年12回、2015年11回、2016年16回、2017年14回計53回。

(2) 地域で繋がったものづくり仲間—仲間—でつくる**ものづくりシェア工房**

### (具体的成果例)

#### ①めちゃ薄いスマホケースキット（地域の端材×プロダクトデザイナー×町工場）

- ・ベルトにワンタッチで取り付けられる。
- ・薄いシート素材なので腰回りにフィット。
- ・ウエットスーツ素材なので洗える。

#### ②観えるお墓（ガラス職人×石材職人）

#### ③木板にプレス加工残滓を利用した時計（地域の端材×木工職人×町工場）

### (3) 新たな出会い --- 町工場×ツアー

- ①親子向け町工場ツアー
- ②中学生向け町工場ツアー
- ③企業向け町工場ツアー

## 4. 川田製作所の取組みが評価され以下の表彰等を受けた。

- ・2012年「かながわ障害者雇用優良企業」に認定
- ・2017年「神奈川県優良小規模企業者表彰」を受賞
- ・2018年経済産業省「新・ダイバーシティ経営企業100選」を受賞

## 5. 今後の取組み

会社の空きスペースを活用した「水の野菜～PURE AND TASTYプロジェクト」を立ち上げ取り組む。

「海外進出」・「国際化」が言われる中、自身の問題意識を大事にして自社の身の丈と特長を活かし「国際化×地域貢献×地域交流」を実践されていることがリアルに感じさせてくれる報告でした。

(事務局 愛)

## ➔ 本の紹介「創業から廃業まで 中小企業のための経営法務Q&A」

イグレン加盟の「NPO C&S 経営支援協会」のメンバー中小企業診断士山下洋会員、小林巽会員、松井利夫会員が執筆担当した「創業から廃業まで 中小企業のための経営法務Q&A」（同友館 2, 160円）を紹介します。

### 【本書の特徴】

- ・ 中小企業に関わるすべての人に贈る「経営法部のバイブル」
- ・ 中小企業経営者・経営幹部、創業を志す人の必読の内容
- ・ Q&A形式で、読みやすさを追求
- ・ 創業・設立から廃業・精算まで、中小企業の法務ニーズを網羅

本書は、具体的な事例を実取り上げながら問題解決について役立つ実践的な本です。

## ➔ 閑中閑話

愛 賢司

今年は陽気のせい、桜の花が例年より長くもったような気がする。

桜が終わるのを待っていたかのように、藤や躑躅がつぼみを膨らませ、日溜まりのところでは一斉に見事な花を咲かせている。家の近くの天園の山路を歩いてみると、木々の緑に包まれるように咲いている薄紫のいくつもの大きな塊や、小路の両側に数本ずつ寄り添うように赤・白・ピンクの花々は、名も知らぬ木花と一緒に気持ちを楽しませてくれる。

それと真逆に大いに気分を害させてくれているのが「毒花繚乱」たる景色の「霞ヶ関・永田町庭園」だ。「公文書改ざん」「ねつ造」「隠蔽」「教育現場への介入」「セクハラ」「シビリアン・コントロールの枯渴」等々、この国の政治の毒という毒が一斉に地表に現出した観がある。この毒、我慢しているか無視していたらそのうち消えるだろうという生やさしい物ではなさそうだ。しかし、天然自然に根を張った物ではないから、ちゃんと土壌浄化をやればまともな花を咲かせることは出来るだろう、多分。(K)

## → 編集後記

愛 賢司

毎月20日までにはニュースの発行をと思っていましたが、今月号も月末になってしまい申し訳ありません。言い訳になりますが、先月から今月にかけて右足と右手首に腫れと痛みが間欠的に発症し、食事の際の箸はおろか、パソコンのキー・ボードも打てない状態でした。季節の変わり目や木の芽時に影響されるほど若くはないし、やはり年かと少々落ち込んだり。

ともあれ、中旬発行を目指して頑張りますので、セミナー・研究会やサロンの開催連絡や概要報告、外部機関の催し物に関する情報、趣味、文化活動など、内容には一切制限がありませんので、是非原稿をお寄せください。

## 神奈川県異業種連携協議会

交流アドバイザーが詰めております、気軽にご連絡ご相談ください（無料）

【月】	①②③宮川 豊 ④⑤荒 直孝
【火】	①②④⑤児玉 英二 ③愛賢司
【水】	①菊地 ②指方 ③加藤 ④愛⑤芝
【木】	①②③④⑤松井 利夫
【金】	①愛賢司 ②指方 順一郎 ③④⑤織方
【土、日、祭日】	休業

### 神奈川県イグレン事務局

〒231-0015 横浜市中区尾上町 5-80 神奈川中小企業センタービル 7階 インキュベートルーム 703号

T/F 045-228-7331 URL : <http://www.kanagawa-iguren.com>

Mail : [iguren@kanagawa-iguren.com](mailto:iguren@kanagawa-iguren.com)

地域の幅広い人材交流を目指した「神奈川新産学公交流サロン」  
**第74回西湘サロン開催のお知らせ**

【日時】：平成30年5月8日（火）午後6時～8時（開場5時30分）

【場所】：おだわら市民交流センターUMECO (TEL:0465-24-6611)

【会費】：参加費1,000円（当日）

\* 次回 75回予定：平成30年7月3日（火）（開催時間、場所は今回と同じ予定です）



1. 話題提供：「世にも不思議な水物語り」（早川第3弾）

函嶺郷土史研究会 代表 勝俣 正次様

（勝俣さんは、貸別荘 サンテラス箱根を経営、そのかたわら郷土史を研究し、主に箱根町教育委員会生涯学習課の活動に協力され、現在は仙石原小学校評議員および箱根町コミュニティ・スクール導入推進委員を町から委嘱されています。）

明治29年、芦ノ湖の水をめぐる神奈川県と静岡県との間で住民争いが起き、裁判では神奈川県側が敗訴となり、これを機に芦ノ湖の水利権は静岡県の占有と見なされて現在に至るのですが、驚くことに裁判で静岡県側が提出した証拠資料の大部分は捏造された偽物だったのです。

2. テーブルディスカッション（ビール、つまみを用意します）

テーブルを囲み、自由に討論・交流を行います。

団体での参加申し込み先：神奈川県異業種連携協議会事務局

〒231-0015 横浜市中区尾上町5-80 神奈川中小企業センタービル7階

Tel & Fax 045-228-7331 (担当：吉池)

3. 場所



JR 小田原駅東口より徒歩約2分です。

住所：小田原市栄町一丁目1番27号（駅東口駐車場1階）  
(TEL:0465-24-6611)

個人で参加される方は、申し込みの必要がありません。多人数で参加される方は会場の準備の都合もありますので下記参加申込書で参加人数を教えてください。

参加申込書（西湘サロン）Tel & Fax 045-228-7331

氏名	(参加人数： 名)	所属・役職	
住所		電話番号	( )
		FAX番号	( )